

072

極秘

軍事極秘 五〇部中第三七號

昭和十四年第三期治安肅正計畫

(察原政廳警務處警備科複寫部外極秘第 5 號)

昭和十四年十月十日
獨立混成第二旅團司令部

0613

昭和十四年度第三期治安肅正計畫

第一 方針

- 一、本期肅正ハ第二期肅正ノ成果ヲ擴充スルト共ニ軍官民一体トナリ
益々治安強化ヲ圖リ以テ建實ナル建設施設策ノ具体化ヲ劃期的ニ促進
ス
 - 二、東部及南部山地内ニ對シテハ共匪ノ巢窟掃蕩ノ爲武力討伐肅正ニ
其他ノ地域ニ對シテハ諸建設施設策ノ爲一般肅正工作ニ重點ヲ指向ス
 - 三、地方警備機關ノ擴充強化ヲ計リ治安ノ促進ト相俟ツテ期末ニ於テ
ハ嚮ネ中隊集結ヲ實施シ得ルヲ目途トス
- 四、本期ハ本年十月ヨリ昭和十五年三月ニ亘ル六ヶ月トス

第二 要領

- 一、其ノ一 軍隊ノ行フ討伐肅正
各警備隊ノ配置ハ嚮ネ現在ノ通りトス
- 二、各區警備隊ハ依然高度ノ分散ニ置テ續行シ東方並南方山地内ニ
對シテハ道路ノ構築ト相俟ツテ一部ノ兵力ヲ嚮ネ内長城線ニ推進

0614

分駐セシメ匪賊ノ警備區域内ニ侵入スルヲ防止スルト共ニ共匪掃蕩ノ據點タラシム

之カ爲左記ノ如ク一部ノ兵力ヲ分駐ス

イ、懷來區警備隊ハ謝家堡附近

ロ、蔚區警備隊ハ倒水口附近

ハ、來源區警備隊ハ獨山域及東圈堡附近

3. 東部及南部山地帶討伐ハ各擔任警備隊ヲ以テスル外隨時旅團主力

ヲ以テ實施ス

4. 其他ノ地域ニ於テハ出沒スル敵ニ對シ機ヲ失セス各分散各部隊毎

ニ出動討伐シ一般治安工作ノ促進ヲ計ルモノトス

5. 分散各部隊ハ積極果敢ナル討伐ノ徹底的勵行ニ努メ特ニ隣接部隊

トノ連絡協同ニ一段ノ留意ヲ拂ヒ敵ヲシテ安住ノ時ト處トヲ與ヘサ

ラシム

其二 一般治安工作並新秩序建設施設

要 領

地方警備機關ノ活動竝ニ一般治安工作ヲ軍隊ノ行フ討伐肅正ニ腐接
セシムルト共ニ警備用道路通信施設ヲ増強シ以テ住民ヲシテ安居樂
業ノ平和境建設ヲ促進ス

二、地方警備機關ニ就テ

一、政府、警察機關、鐵路局路警ヲ指導訓練シテ其能力ノ向上ヲ計リ
逐次獨力ヲ以テ討伐、治安確保竝鐵道守備ヲ擔任シ得ル如クス

二、警備機關ヲ治安狀況ニ適應スル如ク配置シ期末ニ於テ概ネ中隊
ニ集結スルモ治安確保上缺陷ヲ生セサル如クス

三、自衛團ハ警察機關ノ増強ニ伴ヒ逐次之ヲ整理シテ其素質ノ向上
ヲ計ルト共ニ銃器ノ回收ニ努メ且住民ノ物的負擔ヲ輕減ス

三、東部並南部山地内ノ共匪ニ對スル糧秣ノ處置ニ就テ

一、匪賊ヲシテ糧秣ヲ利用セシメサルト共ニ村民ノ領有ヲ確保スル
タメ政府關係ヲ指導シ村民ノ收獲セル糧秣ヲ安全地帯ニ搬出セシ
メ之ヲ管理セシム要スレハ軍隊ヲシテ保護セシム

二、第一項ノ處置ト共ニ其他ノ地域ニ於ケル糧秣ノ掠奪ヲ保護シ且

山地内ニ糧秣物資ノ搬入ヲ監視シ絶對ニ共匪ニ糧秣ノ入手ヲ防止ス

四 戸口調査及匪民分離ニ就テ

戸口調査ヲ嚴密ニシ各戸ニハ門牌ヲ備付ケ殘匪就中匪首ノ潛入ヲ防

クト共ニ其檢索ヲ容易ニス殊ニ冬期就中舊正月前後ニ於テ實施ス

五 青少年ノ訓練ニ就テ

青少年訓練ヲ振興シテ其質ノ向上ヲ計ルト共ニ既訓練者ノ表彰並利

用ニ努メ此等青少年ヲ通シテ形而上ノ覺醒ヲ促ス

六 警備道路、通信施設ノ整備ニ就テ
水害ニ依リ破壊セルモノノ修理ヲ完成スルト共ニ特ニ左記道路ノ完

成ヲ速ニス
イ、察南管内

(1) 西河營―王喜洞道

(2) 明舖―空喜洞道

- (9) 夢山 | (柳澤庄) | 謝家壺道
(太平壺)
 - (4) 桑園 | 磐河城道
 - (5) 永寧 | 大庄戸道
 - (6) 延慶 | 老火庄 | 對九石道
 - (7) 蔚 | 濤骨町 | 陽原道
 - (8) 北永泉 | 瓦礫莊道
 - (9) 西河營 | 九宮口 | 永宿 | 洞濤道
 - (10) 永宿 | 側水口道
- 口、來源縣内
- (1) 上庄 | 東園堡 | 洞濤道
 - (2) 來源 | 牌坊 | 獨山城
 - (3) 來源 | 腰站道
- 宣傳、宣鑄、救恤工作

軍自体及政府側ヲシテ治安ノ恢復、諸波ノ建設進展ノ實情、民生向上ノ實相等ヲ知悉シ以テ敵側ノ荒唐無稽ノ逆宣傳ヲ封殺シ或

0618

ハ宣撫、救恤工作ヲ適正ニシテ民心ノ收攬把握ニ努メ以テ日本依
存、新政權支持ノ氣運ヲ助成シ以テ東亞新秩序建設ノ意氣ヲ昂揚
セシム

2. 飛行機ヲ利用シテ宣傳文ヲ撒布スルト共ニ討伐出動等ニ方リテ
ハ宣撫班ヲ隨行セシメ機宜ニ應スル戰場宣傳ニ努ム